

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
- 居住人口ベース必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
- 患者流入調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト)
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB)
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較)

<http://hospia.jp/>
<http://caremap.jp/>
<http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流入調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流入調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足												
北海道	南渡島	4,475	4,827	1,278	6,105	3,023	1,804	1,119	159	3,116	1,711	1,119	159	2,792	2,035	1,200	78	2,878	1,949	1,200	78
北海道	南檜山	213	324	126	450	207	117	82	44	69	255	82	44	169	155	77	49	56	268	77	49
北海道	北渡島檜山	389	627	362	989	325	302	130	232	271	356	130	232	285	342	129	233	237	390	129	233
北海道	札幌	27,314	26,430	9,503	35,933	18,993	7,437	6,816	2,687	21,591	4,839	7,572	1,931	21,876	4,554	9,461	42	24,869	1,561	10,510	-1,007
北海道	後志	2,103	2,292	1,202	3,494	1,803	489	696	506	1,202	1,090	464	738	1,560	732	689	513	1,040	1,252	459	743
北海道	南空知	1,402	1,650	745	2,395	1,491	159	594	151	994	656	416	329	1,343	307	618	127	895	755	432	313
北海道	中空知	1,343	1,230	851	2,081	977	253	396	455	799	431	396	455	831	399	390	461	680	550	390	461
北海道	北空知	408	266	407	673	319	-53	136	271	213	53	136	271	271	-5	134	273	180	86	134	273
北海道	西胆振	2,657	2,104	1,764	3,868	1,624	480	628	1,136	1,624	480	628	1,136	1,467	637	658	1,106	1,467	637	658	1,106
北海道	東胆振	1,959	1,734	629	2,363	1,642	92	575	54	1,514	220	575	54	1,689	45	707	-78	1,558	176	707	-78
北海道	日高	393	451	286	737	556	-105	208	78	278	173	208	78	508	-57	218	68	254	197	218	68
北海道	上川中部	5,521	5,163	1,928	7,091	3,349	1,814	1,264	664	3,977	1,186	1,361	567	3,299	1,864	1,482	446	3,918	1,245	1,595	333
北海道	上川北部	682	691	311	1,002	578	113	228	83	482	209	228	83	515	176	228	83	429	262	228	83
北海道	富良野	329	370	140	510	348	22	129	11	261	109	129	11	332	38	137	3	249	121	137	3
北海道	留萌	394	523	240	763	426	97	171	69	256	267	114	126	364	159	169	71	219	304	113	127
北海道	宗谷	441	586	189	775	543	43	200	-11	362	224	200	-11	505	81	217	-28	337	249	217	-28
北海道	北網	2,241	2,507	772	3,279	1,889	618	718	54	1,889	618	718	54	1,881	626	839	-67	1,881	626	839	-67
北海道	遠紋	724	737	468	1,205	604	133	238	230	431	306	238	230	532	205	239	229	380	357	239	229
北海道	十勝	3,472	3,590	1,078	4,668	2,818	772	1,053	25	2,716	874	1,053	25	2,939	651	1,284	-206	2,833	757	1,284	-206
北海道	釧路	2,832	2,697	989	3,686	1,840	857	675	314	2,033	664	675	314	1,740	957	766	223	1,923	774	766	223
北海道	根室	356	402	139	541	574	-172	201	-62	345	57	101	38	579	-177	238	-99	348	54	119	20
北海道	合計	59,648	59,201	23,407	82,608	43,929	15,272	16,258	7,149	44,107	15,094	16,340	7,067	45,478	13,723	19,879	3,528	45,662	13,539	19,979	3,428

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): $A \times \text{在院日数短縮目標}$ [一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
- 居住人口ベース必要病床数: $B \div \text{病床稼働率}$ [一般80%、療養91%]
- 患者流出調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト)
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB)
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較)

<http://hospia.jp/>
<http://caremap.jp/>
<http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流出調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流出調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足
青森県	津軽地域	3,025	3,827	633	4,460	2,241	1,586	819	-186	2,710	1,117	983	-350	2,154	1,673	899	-266	2,605	1,222	1,079	-446
青森県	八戸地域	3,164	3,197	516	3,713	2,561	636	930	-414	2,965	232	930	-414	2,605	592	1,116	-600	3,016	181	1,116	-600
青森県	青森地域	3,042	3,293	810	4,103	2,360	933	838	-28	2,776	517	957	-147	2,314	979	962	-152	2,721	572	1,099	-289
青森県	西北五地域	755	765	591	1,356	1,111	-346	436	155	695	70	436	155	1,002	-237	444	147	626	139	444	147
青森県	上十三地域	939	1,304	178	1,482	1,426	-122	539	-361	1,036	268	270	-92	1,445	-141	637	-459	1,051	253	318	-140
青森県	下北地域	395	533	120	653	606	-73	222	-102	485	48	111	9	596	-63	256	-136	477	56	128	-8
青森県	合計	11,320	12,919	2,848	15,767	10,305	2,614	3,784	-936	10,565	2,354	3,930	-1,082	10,116	2,803	4,314	-1,466	10,372	2,547	4,480	-1,632

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
- 居住人口ベース必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
- 患者流出調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流出調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流出調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足
岩手県	盛岡	4,917	5,161	1,494	6,655	3,605	1,556	1,297	197	4,726	435	1,650	-156	3,824	1,337	1,595	-101	5,013	148	2,029	-535
岩手県	岩手中部	1,616	1,760	204	1,964	1,768	-8	664	-460	1,649	111	0	204	1,699	61	704	-500	1,584	176	0	204
岩手県	胆江	1,372	1,221	441	1,662	1,107	114	422	19	984	237	563	-122	1,055	166	445	-4	938	283	593	-152
岩手県	両磐	1,062	1,265	68	1,333	1,090	175	432	-364	1,090	175	432	-364	998	267	435	-367	998	267	435	-367
岩手県	気仙	546	461	60	521	573	-112	230	-170	382	79	230	-170	515	-54	234	-174	343	118	234	-174
岩手県	釜石	391	763	102	865	414	349	161	-59	345	418	161	-59	349	414	153	-51	291	472	153	-51
岩手県	宮古	578	560	160	720	729	-169	288	-128	438	122	144	16	632	-72	284	-124	379	181	142	18
岩手県	久慈	342	407	85	492	485	-78	188	-103	363	44	188	-103	457	-50	201	-116	343	64	201	-116
岩手県	二戸	333	497	108	605	492	5	198	-90	369	128	#DIV/0!	#DIV/0!	436	61	194	-86	327	170	#DIV/0!	#DIV/0!
岩手県	合計	11,157	12,095	2,722	14,817	10,264	1,831	3,879	-1,157	10,264	1,831	3,716	-994	9,964	2,131	4,243	-1,521	9,964	2,131	4,065	-1,343

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): $A \times \text{在院日数短縮目標}$ [一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
- 居住人口ベース必要病床数: $B \div \text{病床稼働率}$ [一般80%、療養91%]
- 患者流出調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流出入調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流出入調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足
宮城県	仙南	1,450	1,101	388	1,489	1,454	-353	544	-156	1,018	83	725	-337	1,453	-352	624	-236	1,017	84	832	-444
宮城県	仙台	9,878	12,471	1,532	14,003	11,146	1,325	3,808	-2,276	13,458	-987	4,127	-2,595	13,037	-566	5,271	-3,739	15,742	-3,271	5,714	-4,182
宮城県	大崎・栗原	2,855	1,893	798	2,691	2,162	-269	806	-8	2,025	-132	806	-8	2,048	-155	845	-47	1,918	-25	845	-47
宮城県	石巻・登米・気仙沼	2,991	2,515	405	2,920	2,876	-361	1,059	-654	1,918	597	0	405	2,708	-193	1,133	-728	1,806	709	0	405
宮城県	合計	17,174	17,980	3,123	21,103	17,638	342	6,217	-3,094	18,122	-142	6,217	-3,094	19,246	-1,266	7,873	-4,750	19,774	-1,794	7,873	-4,750

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
- 居住人口ベース必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
- 患者流入調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト)
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB)
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較)

<http://hospia.jp/>
<http://caremap.jp/>
<http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流入調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流入調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足												
秋田県	大館・鹿角	901	1,024	216	1,240	974	50	394	-178	866	158	394	-178	867	157	392	-176	771	253	392	-176
秋田県	北秋田	254	247	48	295	333	-86	142	-94	222	25	142	-94	271	-24	130	-82	181	66	130	-82
秋田県	能代・山本	807	927	228	1,155	748	179	306	-78	641	286	306	-78	649	278	304	-76	556	371	304	-76
秋田県	秋田周辺	3,364	3,728	892	4,620	3,267	461	1,213	-321	3,769	-41	1,213	-321	3,299	429	1,441	-549	3,806	-78	1,441	-549
秋田県	由利本荘・にかほ	881	1,540	50	1,590	901	639	351	-301	901	639	0	50	852	688	378	-328	852	688	0	50
秋田県	大仙・仙北	1,035	906	221	1,127	1,126	-220	443	-222	788	118	443	-222	1,008	-102	442	-221	705	201	442	-221
秋田県	横手	1,024	953	50	1,003	800	153	313	-263	933	20	0	50	739	214	322	-272	862	91	0	50
秋田県	湯沢・雄勝	525	563	82	645	556	7	218	-136	333	230	218	-136	497	66	215	-133	298	265	215	-133
秋田県	合計	8,791	9,888	1,787	11,675	8,704	1,184	3,379	-1,592	8,597	1,291	3,379	-1,592	8,180	1,708	3,625	-1,838	8,079	1,809	3,625	-1,838

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): $A \times \text{在院日数短縮目標}$ [一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
- 居住人口ベース必要病床数: $B \div \text{病床稼働率}$ [一般80%、療養91%]
- 患者流出調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト)
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB)
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較)

<http://hospia.jp/>
<http://caremap.jp/>
<http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流出調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流出調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足
山形県	村山	5,509	5,131	716	5,847	4,443	688	1,656	-940	4,924	207	1,656	-940	4,508	623	1,898	-1,182	4,996	135	1,898	-1,182
山形県	最上	466	779	112	891	650	129	251	-139	569	210	0	112	604	175	261	-149	529	250	0	112
山形県	置賜	1,656	1,766	360	2,126	1,719	47	661	-301	1,502	264	661	-301	1,637	129	699	-339	1,431	335	699	-339
山形県	庄内	2,519	1,967	774	2,741	2,292	-325	884	-110	2,150	-183	884	-110	2,142	-175	928	-154	2,009	-42	928	-154
山形県	合計	10,150	9,643	1,962	11,605	9,105	538	3,452	-1,490	9,218	425	3,452	-1,490	8,891	752	3,786	-1,824	9,002	641	3,786	-1,824

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

■既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数

■患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)

■患者数補正(B): $A \times \text{在院日数短縮目標}$ [一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]

■居住人口ベース必要病床数: $B \div \text{病床稼働率}$ [一般80%、療養91%]

■患者流出入調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

■病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト)

<http://hospia.jp/>

■医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB)

<http://caremap.jp/>

■地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較)

<http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流出入調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流出入調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足
福島県	全県	15,351	17,554	4,159	21,713	15,502	2,052	5,698	-1,539	15,502	2,052	5,698	-1,539	15,584	1,970	6,499	-2,340	15,584	1,970	6,499	-2,340
福島県	合計	15,351	17,554	4,159	21,713	15,502	2,052	5,698	-1,539	15,502	2,052	5,698	-1,539	15,584	1,970	6,499	-2,340	15,584	1,970	6,499	-2,340

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
- 居住人口ベース必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
- 患者流出調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流出調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流出調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足
茨城県	水戸	3,482	4,672	989	5,661	3,630	1,042	1,272	-283	4,354	318	1,414	-425	3,896	776	1,584	-595	4,672	-0	1,760	-771
茨城県	日立	1,587	2,196	637	2,833	2,075	121	742	-105	1,659	537	927	-290	2,035	161	856	-219	1,627	569	1,071	-434
茨城県	常陸太田・ひたちなか	1,806	2,049	669	2,718	2,869	-820	1,009	-340	2,074	-25	807	-138	3,012	-963	1,223	-554	2,177	-128	978	-309
茨城県	鹿行	1,222	1,449	601	2,050	2,006	-557	657	-56	1,458	-9	821	-220	2,090	-641	810	-209	1,518	-69	1,012	-411
茨城県	土浦	1,574	1,870	437	2,307	2,039	-169	712	-275	1,880	-10	712	-275	2,115	-245	874	-437	1,951	-81	874	-437
茨城県	つくば	2,542	2,814	591	3,405	2,283	531	729	-138	3,347	-533	1,216	-625	2,687	127	1,011	-420	3,939	-1,125	1,686	-1,095
茨城県	取手・竜ヶ崎	3,135	3,192	726	3,918	3,569	-377	1,164	-438	4,078	-886	1,358	-632	3,796	-604	1,538	-812	4,336	-1,144	1,794	-1,068
茨城県	筑西・下妻	1,308	1,292	954	2,246	1,975	-683	677	277	1,129	163	773	181	2,001	-709	810	144	1,144	148	926	28
茨城県	古河・坂東	1,234	1,411	252	1,663	1,655	-244	541	-289	1,353	58	541	-289	1,702	-291	670	-418	1,391	20	670	-418
茨城県	合計	17,890	20,945	5,856	26,801	22,102	-1,157	7,503	-1,647	21,180	-235	8,341	-2,485	23,333	-2,388	9,376	-3,520	22,360	-1,415	10,423	-4,567

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): $A \times \text{在院日数短縮目標}$ [一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
- 居住人口ベース必要病床数: $B \div \text{病床稼働率}$ [一般80%、療養91%]
- 患者流出調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流出入調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流出入調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足
栃木県	県北	1,770	2,212	821	3,033	2,940	-728	1,012	-191	2,422	-210	1,012	-191	3,185	-973	1,289	-468	2,624	-412	1,289	-468
栃木県	県西	682	1,213	466	1,679	1,465	-252	527	-61	976	237	421	45	1,480	-267	615	-149	986	227	492	-26
栃木県	宇都宮	3,480	3,535	1,298	4,833	3,730	-195	1,242	56	3,603	-68	1,419	-121	4,237	-702	1,677	-379	4,092	-557	1,916	-618
栃木県	県南	3,732	4,295	685	4,980	3,484	811	1,145	-460	5,644	-1,349	980	-295	3,748	547	1,469	-784	6,072	-1,777	1,257	-572
栃木県	両毛	1,995	1,978	594	2,572	2,023	-45	704	-110	2,179	-201	704	-110	1,974	4	800	-206	2,126	-148	800	-206
栃木県	県東	481	750	197	947	1,082	-332	367	-170	1,045	-295	420	-223	1,152	-402	464	-267	1,112	-362	530	-333
栃木県	合計	12,140	13,983	4,061	18,044	14,725	-742	4,997	-936	15,511	-1,528	4,997	-936	15,776	-1,793	6,314	-2,253	16,619	-2,636	6,314	-2,253

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
- 居住人口ベース必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
- 患者流出調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト)
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB)
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較)

<http://hospia.jp/>
<http://caremap.jp/>
<http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流出調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流出調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足
群馬県	前橋	3,587	3,455	415	3,870	2,639	816	944	-529	3,560	-105	566	-151	2,784	671	1,156	-741	3,756	-301	694	-279
群馬県	高崎・安中	3,458	2,988	1,011	3,999	3,361	-373	1,182	-171	3,361	-373	1,351	-340	3,568	-580	1,456	-445	3,568	-580	1,664	-653
群馬県	渋川	915	1,122	155	1,277	913	209	327	-172	913	209	327	-172	943	179	396	-241	943	179	396	-241
群馬県	藤岡	782	783	201	984	556	227	200	1	667	116	399	-198	558	225	234	-33	669	114	469	-268
群馬県	富岡	869	552	326	878	633	-81	240	86	791	-239	360	-34	610	-58	267	59	762	-210	400	-74
群馬県	吾妻	752	847	490	1,337	510	337	199	291	340	507	265	225	472	375	211	279	315	532	281	209
群馬県	沼田	960	809	286	1,095	710	99	271	15	621	188	407	-121	684	125	296	-10	599	210	443	-157
群馬県	伊勢崎	1,690	1,633	439	2,072	1,732	-99	569	-130	1,865	-232	759	-320	1,932	-299	737	-298	2,081	-448	983	-544
群馬県	桐生	1,314	1,417	700	2,117	1,315	102	480	220	1,075	342	575	125	1,247	170	524	176	1,020	397	629	71
群馬県	太田・館林	2,671	2,457	850	3,307	2,822	-365	914	-64	2,822	-365	914	-64	2,986	-529	1,152	-302	2,986	-529	1,152	-302
群馬県	合計	16,998	16,063	4,873	20,936	15,190	873	5,326	-453	15,992	71	5,751	-878	15,785	278	6,429	-1,556	16,619	-556	6,942	-2,069

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): $A \times \text{在院日数短縮目標}$ [一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
- 居住人口ベース必要病床数: $B \div \text{病床稼働率}$ [一般80%、療養91%]
- 患者流出調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流出調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流出調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足
埼玉県	南部	4,354	3,468	981	4,449	5,136	-1,668	1,593	-612	4,283	-815	1,433	-452	5,735	-2,267	2,032	-1,051	4,781	-1,313	1,828	-847
埼玉県	南西部	4,205	3,114	867	3,981	4,985	-1,871	1,615	-748	4,126	-1,012	1,615	-748	5,606	-2,492	2,145	-1,278	4,640	-1,526	2,145	-1,278
埼玉県	東部	6,804	6,043	1,579	7,622	8,186	-2,143	2,613	-1,034	6,879	-836	2,802	-1,223	8,779	-2,736	3,424	-1,845	7,377	-1,334	3,672	-2,093
埼玉県	さいたま	6,968	5,842	1,332	7,174	8,902	-3,060	2,858	-1,526	7,915	-2,073	2,383	-1,051	10,174	-4,332	3,823	-2,491	9,045	-3,203	3,187	-1,855
埼玉県	県央	2,389	2,774	811	3,585	3,944	-1,170	1,277	-466	3,551	-777	1,277	-466	4,196	-1,422	1,651	-840	3,777	-1,003	1,651	-840
埼玉県	川越比企	5,332	5,304	1,919	7,223	5,970	-666	1,945	-26	6,566	-1,262	2,596	-677	6,312	-1,008	2,527	-608	6,941	-1,637	3,373	-1,454
埼玉県	西部	6,456	5,266	2,279	7,545	6,127	-861	2,091	188	6,127	-861	3,206	-927	6,705	-1,439	2,842	-563	6,705	-1,439	4,357	-2,078
埼玉県	利根	2,806	3,912	743	4,655	4,909	-997	1,605	-862	3,927	-15	1,605	-862	5,039	-1,127	2,028	-1,285	4,031	-119	2,028	-1,285
埼玉県	北部	2,973	3,053	976	4,029	3,781	-728	1,254	-278	2,833	220	1,368	-392	3,939	-886	1,560	-584	2,952	101	1,702	-726
埼玉県	秩父	420	569	297	866	807	-238	294	3	605	-36	294	3	750	-181	310	-13	562	7	310	-13
埼玉県	合計	42,707	39,345	11,784	51,129	52,747	-13,402	17,146	-5,362	47,057	-7,712	18,999	-7,215	57,233	-17,888	22,341	-10,557	51,059	-11,714	24,756	-12,972

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): $A \times \text{在院日数短縮目標}$ [一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
- 居住人口ベース必要病床数: $B \div \text{病床稼働率}$ [一般80%、療養91%]
- 患者流入調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://jmap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流入調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流入調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足
千葉県	千葉	7,794	7,129	1,313	8,442	7,941	-812	2,751	-1,438	9,723	-2,594	3,252	-1,939	8,730	-1,601	3,599	-2,286	10,688	-3,559	4,254	-2,941
千葉県	東葛南部	11,133	8,683	2,439	11,122	12,203	-3,520	3,929	-1,490	11,133	-2,450	4,101	-1,662	13,744	-5,061	5,237	-2,798	12,540	-3,857	5,467	-3,028
千葉県	東葛北部	9,600	8,089	1,486	9,575	10,391	-2,302	3,494	-2,008	10,565	-2,476	3,494	-2,008	11,383	-3,294	4,611	-3,125	11,574	-3,485	4,611	-3,125
千葉県	印旛	5,827	4,277	1,302	5,579	5,248	-971	1,665	-363	5,429	-1,152	1,816	-514	5,750	-1,473	2,274	-972	5,948	-1,671	2,481	-1,179
千葉県	香取海匝	3,369	2,319	878	3,197	2,227	92	795	83	2,399	-80	795	83	2,076	243	851	27	2,236	83	851	27
千葉県	山武長生夷隅	4,017	2,304	1,212	3,516	3,689	-1,385	1,332	-120	1,997	307	1,332	-120	3,669	-1,365	1,571	-359	1,987	317	1,571	-359
千葉県	安房	2,039	1,616	628	2,244	1,211	405	483	145	1,666	-50	604	24	1,098	518	504	124	1,511	105	630	-2
千葉県	君津	2,508	1,788	713	2,501	2,503	-715	864	-151	2,001	-213	1,037	-324	2,562	-774	1,063	-350	2,048	-260	1,275	-562
千葉県	市原	2,195	1,755	430	2,185	2,070	-315	670	-240	2,447	-692	670	-240	2,160	-405	860	-430	2,553	-798	860	-430
千葉県	合計	48,482	37,960	10,401	48,361	47,482	-9,522	15,984	-5,583	47,119	-9,159	17,286	-6,885	51,172	-13,212	20,570	-10,169	50,780	-12,820	22,245	-11,844

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
- 居住人口ベース必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
- 患者流出調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト)
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB)
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較)

<http://hospia.jp/>
<http://caremap.jp/>
<http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流出調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流出調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足
東京都	区中央部	5,258	13,187	585	13,772	5,187	8,000	1,621	-1,036	14,544	-1,357	738	-153	6,197	6,990	2,100	-1,515	17,376	-4,189	956	-371
東京都	区南部	8,091	6,780	1,178	7,958	7,339	-559	2,345	-1,167	6,781	-1	1,613	-435	8,196	-1,416	2,887	-1,709	7,573	-793	1,986	-808
東京都	区西南部	9,847	8,227	1,612	9,839	9,215	-988	3,035	-1,423	10,034	-1,807	2,361	-749	10,777	-2,550	3,903	-2,291	11,735	-3,508	3,037	-1,425
東京都	区西部	10,548	8,922	1,488	10,410	8,659	263	2,968	-1,480	11,298	-2,376	1,931	-443	9,680	-758	3,645	-2,157	12,630	-3,708	2,370	-882
東京都	区西北部	14,218	10,861	3,653	14,514	14,146	-3,285	4,732	-1,079	12,483	-1,622	3,896	-243	16,318	-5,457	6,123	-2,470	14,399	-3,538	5,041	-1,388
東京都	区東北部	9,617	7,317	2,122	9,439	9,199	-1,882	3,092	-970	6,938	379	3,263	-1,141	9,432	-2,115	3,490	-1,368	7,114	203	3,684	-1,562
東京都	区東部	8,329	7,216	1,107	8,323	8,964	-1,748	2,693	-1,586	7,766	-550	1,346	-239	10,394	-3,178	3,502	-2,395	9,004	-1,788	1,751	-644
東京都	西多摩	3,017	2,334	1,921	4,255	2,930	-596	1,019	902	2,541	-207	2,243	-322	3,019	-685	1,240	681	2,619	-285	2,729	-808
東京都	南多摩	10,144	6,672	3,756	10,428	10,815	-4,143	3,623	133	9,297	-2,625	4,252	-496	12,129	-5,457	4,764	-1,008	10,426	-3,754	5,592	-1,836
東京都	北多摩西部	3,844	3,306	1,052	4,358	4,692	-1,386	1,545	-493	4,692	-1,386	984	68	5,202	-1,896	1,959	-907	5,202	-1,896	1,249	-197
東京都	北多摩南部	7,285	6,483	1,211	7,694	7,171	-688	2,389	-1,178	9,378	-2,895	1,641	-430	8,383	-1,900	3,131	-1,920	10,964	-4,481	2,151	-940
東京都	北多摩北部	5,252	4,853	1,711	6,564	5,446	-593	1,890	-179	5,294	-441	2,018	-307	6,012	-1,159	2,343	-632	5,844	-991	2,501	-790
東京都	島しょ	177	103	5	108	219	-116	81	-76	0	103	81	-76	197	-94	82	-77	0	103	82	-77
東京都	合計	95,627	86,261	21,401	107,662	93,981	-7,720	31,033	-9,632	102,293	-16,032	26,843	-5,442	105,936	-19,675	39,168	-17,767	115,305	-29,044	33,880	-12,479

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
- 居住人口ベース必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
- 患者流出調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト)
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB)
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較)

<http://hospia.jp/>
<http://caremap.jp/>
<http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流出調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流出調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足
神奈川県	横浜北部	8,726	6,573	1,922	8,495	11,177	-4,604	3,680	-1,758	9,015	-2,442	4,527	-2,605	13,811	-7,238	5,295	-3,373	11,140	-4,567	6,513	-4,591
神奈川県	横浜西部	7,049	6,378	1,344	7,722	8,856	-2,478	3,202	-1,858	9,999	-3,621	3,493	-2,149	9,751	-3,373	4,087	-2,743	11,010	-4,632	4,459	-3,115
神奈川県	横浜南部	6,415	6,594	577	7,171	8,375	-1,781	2,930	-2,353	8,375	-1,781	878	-301	8,923	-2,329	3,628	-3,051	8,923	-2,329	1,088	-511
神奈川県	川崎北部	4,353	3,516	1,094	4,610	5,931	-2,415	1,924	-830	4,739	-1,223	1,924	-830	7,375	-3,859	2,779	-1,685	5,894	-2,378	2,779	-1,685
神奈川県	川崎南部	4,059	4,407	558	4,965	3,919	488	1,232	-674	4,592	-185	308	250	4,541	-134	1,550	-992	5,319	-912	388	170
神奈川県	横須賀・三浦	5,334	4,411	1,237	5,648	5,780	-1,369	2,100	-863	4,927	-516	1,889	-652	5,660	-1,249	2,338	-1,101	4,825	-414	2,104	-867
神奈川県	湘南東部	4,394	3,017	944	3,961	5,099	-2,082	1,690	-746	4,371	-1,354	1,690	-746	5,679	-2,662	2,182	-1,238	4,868	-1,851	2,182	-1,238
神奈川県	湘南西部	4,996	3,807	1,381	5,188	4,554	-747	1,527	-146	5,256	-1,449	1,666	-285	4,925	-1,118	1,984	-603	5,685	-1,878	2,164	-783
神奈川県	県央	5,252	4,367	1,152	5,519	6,020	-1,653	1,919	-767	5,641	-1,274	1,280	-128	6,645	-2,278	2,567	-1,415	6,228	-1,861	1,712	-560
神奈川県	相模原	6,494	4,215	2,790	7,005	5,395	-1,180	1,798	992	6,128	-1,913	3,595	-805	6,183	-1,968	2,521	269	7,023	-2,808	5,043	-2,253
神奈川県	県西	2,913	2,272	1,119	3,391	2,755	-483	977	142	2,173	99	1,466	-347	2,749	-477	1,137	-18	2,169	103	1,706	-587
神奈川県	合計	59,985	49,557	14,118	63,675	67,860	-18,303	22,979	-8,861	65,680	-16,123	23,814	-9,696	76,241	-26,684	30,068	-15,950	73,792	-24,235	31,161	-17,043

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): $A \times \text{在院日数短縮目標}$ [一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
- 居住人口ベース必要病床数: $B \div \text{病床稼働率}$ [一般80%、療養91%]
- 患者流出入調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流出入調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流出入調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足
新潟県	下越	2,216	1,363	625	1,988	1,704	-341	641	-16	1,562	-199	641	-16	1,609	-246	680	-55	1,474	-111	680	-55
新潟県	新潟	7,029	7,209	2,452	9,661	7,189	20	2,626	-174	7,984	-775	3,040	-588	7,542	-333	3,184	-732	8,376	-1,167	3,687	-1,235
新潟県	県央	2,134	1,522	581	2,103	1,820	-298	666	-85	1,431	91	476	105	1,796	-274	753	-172	1,412	110	538	43
新潟県	中越	4,685	3,204	774	3,978	3,300	-96	1,217	-443	3,563	-359	1,043	-269	3,299	-95	1,378	-604	3,562	-358	1,181	-407
新潟県	魚沼	1,960	1,731	403	2,134	1,826	-95	724	-321	1,704	27	724	-321	1,769	-38	791	-388	1,651	80	791	-388
新潟県	上越	2,344	2,374	103	2,477	2,280	94	872	-769	2,063	311	436	-333	2,211	163	949	-846	2,001	373	475	-372
新潟県	佐渡	683	455	86	541	542	-87	230	-144	362	93	230	-144	452	3	204	-118	301	154	204	-118
新潟県	合計	21,051	17,858	5,024	22,882	18,661	-803	6,977	-1,953	18,775	-917	6,823	-1,799	18,677	-819	7,941	-2,917	18,791	-933	7,766	-2,742

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): $A \times \text{在院日数短縮目標}$ [一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
- 居住人口ベース必要病床数: $B \div \text{病床稼働率}$ [一般80%、療養91%]
- 患者流入調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト)
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB)
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較)

<http://hospia.jp/>
<http://caremap.jp/>
<http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流入調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流入調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足												
富山県	新川	1,225	1,098	817	1,915	1,032	66	395	422	929	169	395	422	987	111	429	388	888	210	429	388
富山県	富山	4,843	4,518	2,639	7,157	3,932	586	1,423	1,216	4,507	11	1,610	1,029	4,016	502	1,662	977	4,603	-85	1,880	759
富山県	高岡	2,733	2,575	993	3,568	2,550	25	948	45	2,169	406	729	264	2,466	109	1,064	-71	2,097	478	818	175
富山県	砺波	1,434	1,053	812	1,865	1,132	-79	442	370	881	172	505	307	1,103	-50	489	323	859	194	558	254
富山県	合計	10,235	9,244	5,261	14,505	8,646	598	3,209	2,052	8,521	723	3,271	1,990	8,572	672	3,644	1,617	8,449	795	3,714	1,547

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): $A \times \text{在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]}$
- 居住人口ベース必要病床数: $B \div \text{病床稼働率[一般80\%、療養91\%]}$
- 患者流出調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト)
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB)
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較)

<http://hospia.jp/>
<http://caremap.jp/>
<http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流出入調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流出入調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足
石川県	南加賀	1,505	2,059	721	2,780	1,785	274	640	81	1,470	589	640	81	1,817	242	750	-29	1,496	563	750	-29
石川県	石川中央	7,132	7,324	3,077	10,401	5,411	1,913	1,872	1,205	6,582	742	2,087	990	6,039	1,285	2,446	631	7,346	-22	2,727	350
石川県	能登中部	897	1,430	379	1,809	1,122	308	439	-60	962	468	293	86	1,013	417	460	-81	868	562	307	72
石川県	能登北部	376	530	261	791	665	-135	282	-21	380	150	188	73	518	12	247	14	296	234	165	96
石川県	合計	9,910	11,343	4,438	15,781	8,982	2,361	3,232	1,206	9,199	2,144	3,312	1,126	9,387	1,956	3,903	535	9,614	1,729	3,999	439

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): $A \times \text{在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]}$
- 居住人口ベース必要病床数: $B \div \text{病床稼働率[一般80\%、療養91\%]}$
- 患者流入調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト)
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB)
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較)

<http://hospia.jp/>
<http://caremap.jp/>
<http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流入調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流入調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足
福井県	福井・坂井	3,845	4,890	1,129	6,019	3,196	1,694	1,178	-49	4,108	782	1,178	-49	3,331	1,559	1,414	-285	4,282	608	1,414	-285
福井県	奥越	374	435	109	544	490	-55	194	-85	196	239	194	-85	448	-13	202	-93	179	256	202	-93
福井県	丹南	1,139	1,205	741	1,946	1,464	-259	541	200	788	417	541	200	1,501	-296	630	111	808	397	630	111
福井県	嶺南	1,113	1,115	542	1,657	1,101	14	400	142	1,101	14	400	142	1,098	17	444	98	1,098	17	444	98
福井県	合計	6,471	7,645	2,521	10,166	6,251	1,394	2,313	208	6,368	1,277	2,435	86	6,378	1,267	2,690	-169	6,497	1,148	2,831	-310

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

2014/11/07
株式会社ケアレビュー

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): $A \times \text{在院日数短縮目標}$ [一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
- 居住人口ベース必要病床数: $B \div \text{病床稼働率}$ [一般80%、療養91%]
- 患者流出調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト)
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB)
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較)

<http://hospia.jp/>
<http://caremap.jp/>
<http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流出入調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流出入調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足
山梨県	中北	3,576	3,949	1,293	5,242	3,616	333	1,289	4	4,219	-270	1,612	-319	3,861	88	1,581	-288	4,505	-556	1,976	-683
山梨県	峡東	1,468	1,451	686	2,137	1,109	342	416	270	1,109	342	833	-147	1,109	342	475	211	1,109	342	952	-266
山梨県	峡南	326	422	150	572	488	-66	199	-49	366	56	100	50	436	-14	197	-47	327	95	98	52
山梨県	富士・東部	774	1,066	152	1,218	1,397	-331	499	-347	888	178	166	-14	1,411	-345	578	-426	898	168	193	-41
山梨県	合計	6,144	6,888	2,281	9,169	6,610	278	2,403	-122	6,479	409	2,703	-422	6,818	70	2,831	-550	6,682	206	3,184	-903

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): $A \times \text{在院日数短縮目標}$ [一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
- 居住人口ベース必要病床数: $B \div \text{病床稼働率}$ [一般80%、療養91%]
- 患者流出調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト)
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB)
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較)

<http://hospia.jp/>
<http://caremap.jp/>
<http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流出調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流出調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足
長野県	佐久	2,077	1,838	450	2,288	1,719	119	640	-190	2,062	-224	640	-190	1,783	55	746	-296	2,139	-301	746	-296
長野県	上小	1,580	1,349	861	2,210	1,598	-249	594	267	1,162	187	1,040	-179	1,600	-251	674	187	1,163	186	1,181	-320
長野県	諏訪	1,701	1,583	335	1,918	1,622	-39	603	-268	1,758	-175	402	-67	1,579	4	664	-329	1,711	-128	443	-108
長野県	上伊那	1,249	1,004	324	1,328	1,495	-491	550	-226	1,163	-159	550	-226	1,513	-509	621	-297	1,177	-173	621	-297
長野県	飯伊	1,456	1,132	480	1,612	1,381	-249	541	-61	1,381	-249	541	-61	1,334	-202	574	-94	1,334	-202	574	-94
長野県	木曾	218	207	48	255	264	-57	111	-63	132	75	0	48	221	-14	102	-54	110	97	0	48
長野県	松本	3,902	3,590	527	4,117	3,306	284	1,190	-663	3,946	-356	952	-425	3,429	161	1,381	-854	4,092	-502	1,105	-578
長野県	大北	316	489	60	549	517	-28	202	-142	517	-28	0	60	491	-2	219	-159	491	-2	0	60
長野県	長野	4,672	4,169	1,076	5,245	4,342	-173	1,604	-528	4,481	-312	1,336	-260	4,369	-200	1,835	-759	4,509	-340	1,529	-453
長野県	北信	630	819	0	819	737	82	281	-281	614	205	281	-281	689	130	292	-292	574	245	292	-292
長野県	合計	17,801	16,180	4,161	20,341	16,982	-802	6,315	-2,154	17,265	-1,085	6,315	-2,154	17,008	-828	7,109	-2,948	17,291	-1,111	7,109	-2,948

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

2014/11/07
株式会社ケアレビュー

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): $A \times \text{在院日数短縮目標}$ [一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
- 居住人口ベース必要病床数: $B \div \text{病床稼働率}$ [一般80%、療養91%]
- 患者流出調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流出調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流出調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足												
岐阜県	岐阜	6,215	6,236	1,552	7,788	5,860	376	1,976	-424	6,577	-341	2,157	-605	6,054	182	2,348	-796	6,794	-558	2,563	-1,011
岐阜県	西濃	1,804	2,152	790	2,942	2,816	-664	978	-188	2,519	-367	978	-188	2,858	-706	1,157	-367	2,556	-404	1,157	-367
岐阜県	中濃	2,484	2,053	466	2,519	2,961	-908	1,057	-591	2,518	-465	881	-415	3,072	-1,019	1,282	-816	2,612	-559	1,069	-603
岐阜県	東濃	2,756	1,993	423	2,416	2,723	-730	1,017	-594	2,383	-390	763	-340	2,695	-702	1,168	-745	2,358	-365	876	-453
岐阜県	飛騨	1,293	1,121	191	1,312	1,296	-175	509	-318	1,153	-32	509	-318	1,213	-92	540	-349	1,078	43	540	-349
岐阜県	合計	14,552	13,555	3,422	16,977	15,656	-2,101	5,538	-2,116	15,212	-1,657	5,170	-1,748	15,891	-2,336	6,496	-3,074	15,440	-1,885	6,064	-2,642

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): $A \times \text{在院日数短縮目標}$ [一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
- 居住人口ベース必要病床数: $B \div \text{病床稼働率}$ [一般80%、療養91%]
- 患者流入調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト)
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB)
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較)

<http://hospia.jp/>
<http://caremap.jp/>
<http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流入調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流入調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足
静岡県	賀茂	978	493	406	899	649	-156	258	148	260	233	345	61	552	-59	257	149	221	272	343	63
静岡県	熱海伊東	1,126	858	306	1,164	1,022	-164	407	-101	875	-17	407	-101	901	-43	419	-113	771	87	419	-113
静岡県	駿東田方	6,555	5,310	2,248	7,558	4,973	337	1,726	522	5,964	-654	1,941	307	5,129	181	2,066	182	6,151	-841	2,324	-76
静岡県	富士	3,023	2,047	1,107	3,154	2,831	-784	963	144	2,263	-216	856	251	2,977	-930	1,184	-77	2,379	-332	1,053	54
静岡県	静岡	7,189	4,949	1,917	6,866	5,471	-522	1,953	-36	6,791	-1,842	2,067	-150	5,491	-542	2,253	-336	6,816	-1,867	2,385	-468
静岡県	志太榛原	4,244	2,566	1,082	3,648	3,673	-1,107	1,289	-207	2,974	-408	1,160	-78	3,788	-1,222	1,545	-463	3,067	-501	1,390	-308
静岡県	中東遠	3,186	1,902	1,127	3,029	3,558	-1,656	1,227	-100	2,571	-669	1,003	124	3,850	-1,948	1,559	-432	2,782	-880	1,275	-148
静岡県	西部	7,825	5,537	2,455	7,992	6,596	-1,059	2,324	131	7,758	-2,221	2,520	-65	7,027	-1,490	2,861	-406	8,265	-2,728	3,101	-646
静岡県	合計	34,126	23,662	10,648	34,310	28,772	-5,110	10,147	501	29,321	-5,659	10,372	276	29,715	-6,053	12,145	-1,497	30,281	-6,619	12,414	-1,766

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
- 居住人口ベース必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
- 患者流入調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト)
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB)
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較)

<http://hospia.jp/>
<http://caremap.jp/>
<http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流入調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流入調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足
愛知県	名古屋	15,388	17,897	4,001	21,898	17,111	786	5,956	-1,955	19,362	-1,465	5,628	-1,627	18,878	-981	7,494	-3,493	21,362	-3,465	7,081	-3,080
愛知県	海部	1,964	1,395	697	2,092	2,369	-974	774	-77	1,692	-297	774	-77	2,431	-1,036	926	-229	1,736	-341	926	-229
愛知県	尾張中部	862	399	416	815	1,131	-732	359	57	323	76	718	-302	1,222	-823	446	-30	350	49	891	-475
愛知県	尾張東部	3,558	4,018	728	4,746	3,347	671	1,088	-360	5,265	-1,247	1,088	-360	3,785	233	1,447	-719	5,953	-1,935	1,447	-719
愛知県	尾張西部	3,586	3,050	555	3,605	3,713	-663	1,227	-672	3,404	-354	1,227	-672	3,867	-817	1,478	-923	3,545	-495	1,478	-923
愛知県	尾張北部	4,854	4,049	1,371	5,420	5,256	-1,207	1,705	-334	5,452	-1,403	1,894	-523	5,593	-1,544	2,140	-769	5,802	-1,753	2,378	-1,007
愛知県	知多半島	3,473	2,963	290	3,253	4,299	-1,336	1,380	-1,090	3,305	-342	920	-630	4,644	-1,681	1,720	-1,430	3,571	-608	1,146	-856
愛知県	西三河北部	2,900	2,113	484	2,597	3,212	-1,099	963	-479	2,856	-743	803	-319	3,761	-1,648	1,370	-886	3,344	-1,231	1,142	-658
愛知県	西三河南部西	4,676	3,191	1,402	4,593	4,532	-1,341	1,419	-17	4,723	-1,532	1,547	-145	5,188	-1,997	1,873	-471	5,406	-2,215	2,043	-641
愛知県	西三河南部東	2,860	1,565	642	2,207	2,828	-1,263	885	-243	2,261	-696	885	-243	3,255	-1,690	1,208	-566	2,602	-1,037	1,208	-566
愛知県	東三河北部	630	330	160	490	506	-176	196	-36	253	77	196	-36	472	-142	206	-46	236	94	206	-46
愛知県	東三河南部	6,444	3,839	2,403	6,242	5,069	-1,230	1,690	713	5,069	-1,230	1,901	502	5,439	-1,600	2,110	293	5,439	-1,600	2,373	30
愛知県	合計	51,195	44,809	13,149	57,958	53,372	-8,563	17,642	-4,493	54,041	-9,232	18,065	-4,916	58,536	-13,727	22,417	-9,268	59,270	-14,461	22,954	-9,805

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): $A \times \text{在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]}$
- 居住人口ベース必要病床数: $B \div \text{病床稼働率[一般80\%、療養91\%]}$
- 患者流入調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト)
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB)
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較)

<http://hospia.jp/>
<http://caremap.jp/>
<http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流入調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流入調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足
三重県	北勢	5,542	5,013	1,689	6,702	5,984	-971	1,955	-266	5,668	-655	1,955	-266	6,488	-1,475	2,437	-748	6,145	-1,132	2,437	-748
三重県	中勢伊賀	3,796	3,794	1,047	4,841	3,564	230	1,288	-241	3,873	-79	1,288	-241	3,608	186	1,512	-465	3,921	-127	1,512	-465
三重県	南勢志摩	3,510	3,404	1,185	4,589	3,672	-268	1,363	-178	3,265	139	1,227	-42	3,564	-160	1,492	-307	3,169	235	1,343	-158
三重県	東紀州	764	494	449	943	674	-180	274	175	337	157	219	230	579	-85	267	182	290	204	214	235
三重県	合計	13,612	12,705	4,370	17,075	13,894	-1,189	4,880	-510	12,926	-221	4,750	-380	14,240	-1,535	5,708	-1,338	13,248	-543	5,555	-1,185

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
- 居住人口ベース必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
- 患者流出調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://jmap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流出調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流出調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足
滋賀県	大津	2,935	2,598	673	3,271	2,626	-28	895	-222	3,021	-423	767	-94	3,032	-434	1,222	-549	3,488	-890	1,047	-374
滋賀県	湖南	2,192	2,542	482	3,024	2,229	313	679	-197	2,624	-82	453	29	2,659	-117	958	-476	3,130	-588	639	-157
滋賀県	甲賀	1,057	915	299	1,214	1,030	-115	343	-44	901	14	343	-44	1,107	-192	439	-140	969	-54	439	-140
滋賀県	東近江	1,644	1,431	868	2,299	1,677	-246	574	294	1,258	173	919	-51	1,788	-357	709	159	1,342	89	1,134	-266
滋賀県	湖東	1,005	958	245	1,203	1,111	-153	376	-131	972	-14	250	-5	1,207	-249	461	-216	1,056	-98	307	-62
滋賀県	湖北	1,097	1,081	161	1,242	1,215	-134	433	-272	1,080	1	217	-56	1,254	-173	499	-338	1,115	-34	249	-88
滋賀県	湖西	349	325	100	425	428	-103	161	-61	321	4	161	-61	424	-99	183	-83	317	8	183	-83
滋賀県	合計	10,279	9,850	2,828	12,678	10,316	-466	3,462	-634	10,054	-204	3,324	-496	11,471	-1,621	4,470	-1,642	11,180	-1,330	4,293	-1,465

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

■既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数

■患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)

■患者数補正(B): $A \times \text{在院日数短縮目標}$ [一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]

■居住人口ベース必要病床数: $B \div \text{病床稼働率}$ [一般80%、療養91%]

■患者流出調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

■病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト)

<http://hospia.jp/>

■医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB)

<http://caremap.jp/>

■地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較)

<http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流出入調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流出入調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足
京都府	丹後	1,257	971	218	1,189	857	114	342	-124	667	304	228	-10	769	202	345	-127	598	373	230	-12
京都府	中丹	2,143	1,915	462	2,377	1,542	373	578	-116	1,542	373	347	115	1,456	459	607	-145	1,456	459	364	98
京都府	南丹	1,392	1,151	320	1,471	1,085	66	384	-64	789	362	384	-64	1,090	61	457	-137	792	359	457	-137
京都府	京都・乙訓	15,370	16,018	4,615	20,633	12,870	3,148	4,697	-82	14,143	1,875	5,039	-424	13,775	2,243	5,838	-1,223	15,137	881	6,264	-1,649
京都府	山城北	3,836	3,132	858	3,990	3,356	-224	1,122	-264	3,237	-105	701	157	3,458	-326	1,414	-556	3,335	-203	884	-26
京都府	山城南	788	548	56	604	868	-320	279	-223	434	114	0	56	1,008	-460	390	-334	503	45	0	56
京都府	合計	24,786	23,735	6,529	30,264	20,577	3,158	7,402	-873	20,911	2,824	7,283	-754	21,554	2,181	9,052	-2,523	21,904	1,831	8,906	-2,377

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
- 居住人口ベース必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
- 患者流出調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流出調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流出調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足
大阪府	豊能	7,456	7,420	1,786	9,206	7,543	-123	2,612	-826	8,216	-796	2,323	-537	8,089	-669	3,303	-1,517	8,811	-1,391	2,937	-1,151
大阪府	三島	5,544	5,528	1,178	6,706	5,645	-117	1,927	-749	5,908	-380	2,120	-942	6,057	-529	2,465	-1,287	6,338	-810	2,712	-1,534
大阪府	北河内	9,390	8,422	2,108	10,530	9,039	-617	3,082	-974	8,301	121	3,643	-1,535	9,362	-940	3,868	-1,760	8,598	-176	4,573	-2,465
大阪府	中河内	5,799	4,692	1,356	6,048	6,358	-1,666	2,178	-822	4,282	410	1,693	-337	6,360	-1,668	2,553	-1,197	4,283	409	1,985	-629
大阪府	南河内	5,174	5,003	1,830	6,833	4,850	153	1,722	108	5,273	-270	2,065	-235	4,933	70	2,119	-289	5,364	-361	2,542	-712
大阪府	堺市	8,039	5,497	3,935	9,432	6,296	-799	2,174	1,761	5,994	-497	2,898	1,037	6,580	-1,083	2,675	1,260	6,265	-768	3,565	370
大阪府	泉州	8,385	5,195	3,637	8,832	6,609	-1,414	2,227	1,410	6,059	-864	2,291	1,346	6,985	-1,790	2,762	875	6,403	-1,208	2,842	795
大阪府	大阪市	17,476	26,609	6,472	33,081	20,048	6,561	7,087	-615	24,808	1,801	6,279	193	21,198	5,411	8,452	-1,980	26,231	378	7,488	-1,016
大阪府	合計	67,263	68,366	22,302	90,668	66,389	1,977	23,008	-706	69,354	-988	23,700	-1,398	69,564	-1,198	28,197	-5,895	72,671	-4,305	29,045	-6,743

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
- 居住人口ベース必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
- 患者流出調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流出調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流出調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足
兵庫県	神戸	15,522	12,559	3,233	15,792	12,538	21	4,584	-1,351	13,154	-595	3,990	-757	13,598	-1,039	5,791	-2,558	14,266	-1,707	5,040	-1,807
兵庫県	阪神南	8,778	6,854	2,466	9,320	7,402	-548	2,491	-25	7,141	-287	2,099	367	7,909	-1,055	3,057	-591	7,630	-776	2,576	-110
兵庫県	阪神北	6,775	4,650	2,483	7,133	5,537	-887	1,917	566	4,493	157	2,517	-34	6,091	-1,441	2,514	-31	4,943	-293	3,302	-819
兵庫県	東播磨	6,339	5,117	1,670	6,787	5,075	42	1,653	17	5,075	42	1,653	17	5,253	-136	2,045	-375	5,253	-136	2,045	-375
兵庫県	北播磨	3,342	2,801	994	3,795	2,214	587	805	189	2,583	218	1,150	-156	2,226	575	950	44	2,597	204	1,357	-363
兵庫県	中播磨	5,576	4,436	1,338	5,774	4,035	401	1,334	4	4,454	-18	1,334	4	4,124	312	1,563	-225	4,552	-116	1,563	-225
兵庫県	西播磨	2,811	2,239	705	2,944	2,045	194	736	-31	1,616	623	736	-31	1,970	269	821	-116	1,556	683	821	-116
兵庫県	但馬	1,838	1,288	246	1,534	1,477	-189	583	-337	1,231	57	437	-191	1,394	-106	617	-371	1,161	127	462	-216
兵庫県	丹波	1,368	837	501	1,338	875	-38	334	167	500	337	557	-56	836	1	360	141	477	360	599	-98
兵庫県	淡路	1,733	899	958	1,857	1,169	-270	458	500	1,023	-124	458	500	1,089	-190	487	471	953	-54	487	471
兵庫県	合計	54,082	41,680	14,594	56,274	42,368	-688	14,895	-301	40,988	692	15,150	-556	44,490	-2,810	18,203	-3,609	43,041	-1,361	18,515	-3,921

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

■既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数

■患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)

■患者数補正(B): $A \times \text{在院日数短縮目標}$ [一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]

■居住人口ベース必要病床数: $B \div \text{病床稼働率}$ [一般80%、療養91%]

■患者流出調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

■病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト)

<http://hospia.jp/>

■医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB)

<http://caremap.jp/>

■地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較)

<http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流出入調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流出入調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足
奈良県	奈良	3,608	3,082	535	3,617	2,894	188	1,044	-509	3,054	28	1,044	-509	3,004	78	1,303	-768	3,170	-88	1,303	-768
奈良県	東和	2,484	2,148	460	2,608	1,646	502	596	-136	2,196	-48	596	-136	1,610	538	683	-223	2,148	0	683	-223
奈良県	西和	3,275	2,300	658	2,958	2,741	-441	960	-302	2,438	-138	1,122	-464	2,793	-493	1,191	-533	2,485	-185	1,392	-734
奈良県	中和	3,495	2,739	779	3,518	2,866	-127	985	-206	2,731	8	985	-206	3,033	-294	1,244	-465	2,890	-151	1,244	-465
奈良県	南和	885	620	144	764	642	-22	253	-109	321	299	169	-25	557	63	250	-106	279	341	166	-22
奈良県	合計	13,747	10,889	2,576	13,465	10,789	100	3,838	-1,262	10,789	100	3,838	-1,262	10,997	-108	4,671	-2,095	10,997	-108	4,671	-2,095

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
- 居住人口ベース必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
- 患者流出入調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト)
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB)
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較)

<http://hospia.jp/>
<http://caremap.jp/>
<http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流出入調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流出入調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足
和歌山県	和歌山	4,335	5,196	1,185	6,381	3,347	1,849	1,234	-49	3,867	1,329	1,234	-49	3,238	1,958	1,370	-185	3,741	1,455	1,370	-185
和歌山県	那賀	754	807	359	1,166	873	-66	301	58	873	-66	201	158	933	-126	379	-20	933	-126	253	106
和歌山県	橋本	535	798	94	892	725	73	268	-174	621	177	134	-40	700	98	305	-211	599	199	152	-58
和歌山県	有田	501	466	261	727	609	-143	236	25	365	101	236	25	575	-109	254	7	345	121	254	7
和歌山県	御坊	534	932	67	999	518	414	200	-133	725	207	0	67	494	438	214	-147	692	240	0	67
和歌山県	田辺	1,209	1,142	612	1,754	1,073	69	414	198	954	188	414	198	1,041	101	454	158	926	216	454	158
和歌山県	新宮	628	747	401	1,148	633	114	260	141	633	114	389	12	545	202	255	146	545	202	383	18
和歌山県	合計	8,496	10,088	2,979	13,067	7,779	2,309	2,914	65	8,127	1,961	2,914	65	7,526	2,562	3,231	-252	7,863	2,225	3,231	-252

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): $A \times \text{在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]}$
- 居住人口ベース必要病床数: $B \div \text{病床稼働率[一般80\%、療養91\%]}$
- 患者流出調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流出調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流出調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足
鳥取県	東部	2,297	2,071	831	2,902	1,809	262	670	161	1,929	142	765	66	1,859	212	779	52	1,983	88	890	-59
鳥取県	中部	927	1,101	328	1,429	871	230	342	-14	871	230	342	-14	845	256	373	-45	845	256	373	-45
鳥取県	西部	2,441	2,361	776	3,137	1,905	456	731	45	2,129	232	877	-101	1,878	483	819	-43	2,100	261	984	-208
鳥取県	合計	5,665	5,533	1,935	7,468	4,585	948	1,742	193	4,808	725	1,860	75	4,583	950	1,971	-36	4,805	728	2,104	-169

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
 - 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
 - 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
 - 居住人口ベース必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
 - 患者流出調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$
- ※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流出調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流出調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足
島根県	松江	2,967	2,575	712	3,287	1,987	588	755	-43	2,271	304	755	-43	2,026	549	870	-158	2,315	260	870	-158
島根県	雲南	443	405	209	614	552	-147	237	-28	276	129	237	-28	498	-93	234	-25	249	156	234	-25
島根県	出雲	2,035	1,822	611	2,433	1,333	489	501	110	1,733	89	501	110	1,330	492	556	55	1,730	92	556	55
島根県	大田	467	483	164	647	524	-41	226	-62	209	274	113	51	452	31	212	-48	181	302	106	58
島根県	浜田	1,069	801	326	1,127	694	107	275	51	694	107	275	51	624	177	271	55	624	177	271	55
島根県	益田	787	627	252	879	552	75	225	27	459	168	225	27	486	141	223	29	405	222	223	29
島根県	隠岐	117	111	24	135	199	-88	85	-61	99	12	85	-61	174	-63	85	-61	87	24	85	-61
島根県	合計	7,885	6,824	2,298	9,122	5,841	983	2,304	-6	5,641	1,183	2,188	110	5,589	1,235	2,451	-153	5,398	1,426	2,328	-30

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
- 居住人口ベース必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
- 患者流入調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト)
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB)
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較)

<http://hospia.jp/>
<http://caremap.jp/>
<http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流入調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流入調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足
岡山県	県南東部	9,790	10,904	1,852	12,756	6,919	3,985	2,458	-606	7,337	3,567	2,458	-606	7,196	3,708	2,908	-1,056	7,631	3,273	2,908	-1,056
岡山県	県南西部	8,043	7,288	2,035	9,323	5,554	1,734	2,007	28	6,235	1,053	1,889	146	5,647	1,641	2,349	-314	6,341	947	2,211	-176
岡山県	高梁・新見	666	486	360	846	586	-100	250	110	335	151	250	110	505	-19	233	127	289	197	233	127
岡山県	真庭	628	503	226	729	432	71	183	43	346	157	183	43	389	114	182	44	311	192	182	44
岡山県	津山・英田	2,045	1,539	805	2,344	1,492	47	579	226	1,147	392	579	226	1,398	141	598	207	1,075	464	598	207
岡山県	合計	21,172	20,720	5,278	25,998	14,982	5,738	5,476	-198	15,315	5,405	5,476	-198	15,135	5,585	6,269	-991	15,472	5,248	6,269	-991

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): $A \times \text{在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]}$
- 居住人口ベース必要病床数: $B \div \text{病床稼働率[一般80\%、療養91\%]}$
- 患者流出調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト)
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB)
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較)

<http://hospia.jp/>
<http://caremap.jp/>
<http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流出調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流出調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足
広島県	広島	11,466	10,268	4,852	15,120	10,408	-140	3,699	1,153	10,841	-573	3,791	1,061	11,540	-1,272	4,816	36	12,020	-1,752	4,936	-84
広島県	広島西	1,755	1,222	979	2,201	1,165	57	433	546	1,456	-234	486	493	1,218	4	543	436	1,523	-301	611	368
広島県	呉	2,569	2,548	951	3,499	2,045	503	778	173	2,153	395	584	367	1,774	774	757	194	1,868	680	567	384
広島県	広島中央	1,263	1,898	744	2,642	1,654	244	569	175	1,418	480	664	80	1,794	104	706	38	1,538	360	824	-80
広島県	尾三	3,201	2,903	1,038	3,941	2,157	746	835	203	2,062	841	835	203	1,993	910	870	168	1,905	998	870	168
広島県	福山・府中	5,036	4,261	1,397	5,658	4,068	193	1,475	-78	3,942	319	1,623	-226	4,198	63	1,767	-370	4,067	194	1,944	-547
広島県	備北	994	959	799	1,758	855	104	369	430	855	104	430	369	774	185	362	437	774	185	422	377
広島県	合計	26,284	24,059	10,760	34,819	22,352	1,707	8,158	2,602	22,609	1,450	8,434	2,326	23,290	769	9,821	939	23,559	500	10,154	606

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): $A \times \text{在院日数短縮目標}$ [一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
- 居住人口ベース必要病床数: $B \div \text{病床稼働率}$ [一般80%、療養91%]
- 患者流入調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト)
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB)
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較)

<http://hospia.jp/>
<http://caremap.jp/>
<http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流入調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流入調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足												
山口県	岩国	1,534	1,206	770	1,976	1,212	-6	473	297	969	237	414	356	1,136	70	503	267	909	297	440	330
山口県	柳井	1,327	994	1,060	2,054	769	225	321	739	769	225	458	602	676	318	318	742	676	318	454	606
山口県	周南	2,651	2,010	1,391	3,401	2,022	-12	731	660	1,894	116	675	716	1,965	45	823	568	1,841	169	759	632
山口県	山口・防府	3,153	2,501	1,485	3,986	2,416	85	894	591	2,416	85	963	522	2,504	-3	1,068	417	2,504	-3	1,150	335
山口県	宇部・小野田	3,557	2,878	2,013	4,891	2,100	778	797	1,216	2,414	464	753	1,260	2,030	848	893	1,120	2,333	545	843	1,170
山口県	下関	3,526	2,781	2,410	5,191	2,242	539	867	1,543	2,131	650	908	1,502	2,097	684	931	1,479	1,993	788	975	1,435
山口県	長門	331	443	243	686	325	118	133	110	244	199	133	110	276	167	131	112	207	236	131	112
山口県	萩	506	392	528	920	494	-102	204	324	370	22	204	324	412	-20	195	333	309	83	195	333
山口県	合計	16,585	13,205	9,900	23,105	11,580	1,625	4,421	5,479	11,341	1,864	4,472	5,428	11,097	2,108	4,862	5,038	10,868	2,337	4,917	4,983

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): $A \times \text{在院日数短縮目標}$ [一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
- 居住人口ベース必要病床数: $B \div \text{病床稼働率}$ [一般80%、療養91%]
- 患者流出調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト)
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB)
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較)

<http://hospia.jp/>
<http://caremap.jp/>
<http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流出入調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流出入調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足
徳島県	東部	5,165	5,820	3,474	9,294	4,239	1,581	1,555	1,919	4,664	1,156	1,867	1,607	4,353	1,467	1,850	1,624	4,789	1,031	2,221	1,253
徳島県	南部	1,374	1,664	623	2,287	1,274	390	497	126	1,274	390	284	339	1,172	492	521	102	1,172	492	298	325
徳島県	西部	486	886	523	1,409	732	154	309	214	549	337	309	214	634	252	293	230	475	411	293	230
徳島県	合計	7,025	8,370	4,620	12,990	6,245	2,125	2,361	2,259	6,368	2,002	2,424	2,196	6,159	2,211	2,664	1,956	6,280	2,090	2,735	1,885

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): $A \times \text{在院日数短縮目標}$ [一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
- 居住人口ベース必要病床数: $B \div \text{病床稼働率}$ [一般80%、療養91%]
- 患者流入調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト)
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB)
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較)

<http://hospia.jp/>
<http://caremap.jp/>
<http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流入調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流入調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足												
香川県	大川	361	469	391	860	738	-269	291	100	369	100	291	100	676	-207	307	84	338	131	307	84
香川県	小豆	198	218	161	379	271	-53	112	49	181	37	112	49	237	-19	112	49	158	60	112	49
香川県	高松	4,761	5,625	798	6,423	3,480	2,145	1,229	-431	4,226	1,399	1,229	-431	3,669	1,956	1,507	-709	4,456	1,169	1,507	-709
香川県	中讃	2,620	3,110	965	4,075	2,304	806	848	117	2,403	707	848	117	2,296	814	966	-1	2,395	715	966	-1
香川県	三豊	946	1,265	692	1,957	1,038	227	391	301	943	322	391	301	974	291	412	280	886	379	412	280
香川県	合計	8,886	10,687	3,007	13,694	7,831	2,856	2,872	135	7,946	2,741	2,872	135	7,853	2,834	3,304	-297	7,968	2,719	3,304	-297

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
- 居住人口ベース必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
- 患者流出調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト)
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB)
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較)

<http://hospia.jp/>
<http://caremap.jp/>
<http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流出調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流出調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足
愛媛県	宇摩	573	728	442	1,170	701	27	258	184	467	261	258	184	695	33	293	149	463	265	293	149
愛媛県	新居浜・西条	2,272	2,498	789	3,287	1,859	639	707	82	1,611	887	707	82	1,840	658	793	-4	1,595	903	793	-4
愛媛県	今治	1,491	1,697	821	2,518	1,389	308	531	290	1,091	606	531	290	1,275	422	565	256	1,001	696	565	256
愛媛県	松山	8,113	7,279	2,448	9,727	4,975	2,304	1,800	648	6,118	1,161	2,011	437	5,288	1,991	2,226	222	6,503	776	2,487	-39
愛媛県	八幡浜・大洲	1,249	1,339	688	2,027	1,317	22	540	148	911	428	540	148	1,154	185	527	161	799	540	527	161
愛媛県	宇和島	1,467	1,780	445	2,225	1,029	751	409	36	1,143	637	273	172	899	881	409	36	999	781	273	172
愛媛県	合計	15,165	15,321	5,633	20,954	11,269	4,052	4,246	1,387	11,154	4,167	4,246	1,387	11,150	4,171	4,813	820	11,036	4,285	4,813	820

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): $A \times \text{在院日数短縮目標}$ [一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
- 居住人口ベース必要病床数: $B \div \text{病床稼働率}$ [一般80%、療養91%]
- 患者流出調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト)
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB)
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較)

<http://hospia.jp/>
<http://caremap.jp/>
<http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流出入調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流出入調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足
高知県	安芸	436	407	152	559	443	-36	177	-25	177	230	59	93	361	46	164	-12	144	263	55	97
高知県	中央	6,370	7,412	3,765	11,177	4,394	3,018	1,690	2,075	5,033	2,379	1,800	1,965	4,359	3,053	1,912	1,853	4,993	2,419	2,036	1,729
高知県	高幡	589	377	320	697	549	-172	236	84	330	47	189	131	476	-99	230	90	285	92	184	136
高知県	幡多	1,008	921	468	1,389	814	107	335	133	698	223	297	171	731	190	345	123	627	294	307	161
高知県	合計	8,403	9,117	4,705	13,822	6,200	2,917	2,438	2,267	6,200	2,917	2,478	2,227	5,927	3,190	2,650	2,055	5,927	3,190	2,693	2,012

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
- 居住人口ベース必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
- 患者流出調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://jmap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流出調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流出調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足
福岡県	福岡・糸島	15,434	15,126	5,338	20,464	11,543	3,583	3,905	1,433	13,738	1,388	4,062	1,276	13,770	1,356	5,519	-181	16,388	-1,262	5,741	-403
福岡県	粕屋	2,849	2,369	1,495	3,864	1,950	419	631	864	2,072	297	803	692	2,256	113	871	624	2,397	-28	1,108	387
福岡県	宗像	1,308	1,046	775	1,821	1,213	-167	435	340	772	274	435	340	1,294	-248	557	218	823	223	557	218
福岡県	筑紫	3,489	2,605	1,622	4,227	3,013	-408	982	640	2,579	26	982	640	3,512	-907	1,385	237	3,006	-401	1,385	237
福岡県	朝倉	385	734	461	1,195	702	32	269	192	468	266	269	192	701	33	311	150	467	267	311	150
福岡県	久留米	6,010	5,959	2,438	8,397	3,473	2,486	1,243	1,195	4,979	980	1,119	1,319	3,639	2,320	1,508	930	5,217	742	1,358	1,080
福岡県	八女・筑後	1,251	1,220	837	2,057	1,086	134	410	427	978	242	547	290	1,088	132	462	375	979	241	616	221
福岡県	有明	2,337	3,404	1,355	4,759	1,868	1,536	728	627	1,796	1,608	607	748	1,713	1,691	757	598	1,647	1,757	630	725
福岡県	飯塚	1,829	2,869	656	3,525	1,442	1,427	542	114	1,586	1,283	362	294	1,404	1,465	612	44	1,543	1,326	408	248
福岡県	直方・鞍手	651	769	562	1,331	905	-136	354	208	502	267	354	208	855	-86	387	175	474	295	387	175
福岡県	田川	693	1,270	390	1,660	1,036	234	395	-5	716	554	198	192	942	328	411	-21	651	619	205	185
福岡県	北九州	12,098	12,417	5,529	17,946	9,004	3,413	3,388	2,141	9,803	2,614	3,306	2,223	9,087	3,330	3,965	1,564	9,894	2,523	3,869	1,660
福岡県	京築	1,379	997	985	1,982	1,469	-472	541	444	734	263	601	384	1,442	-445	613	372	721	276	681	304
福岡県	合計	49,713	50,785	22,443	73,228	38,704	12,081	13,825	8,618	40,527	10,258	13,825	8,618	41,703	9,082	17,357	5,086	43,668	7,117	17,357	5,086

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): $A \times \text{在院日数短縮目標}$ [一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
- 居住人口ベース必要病床数: $B \div \text{病床稼働率}$ [一般80%、療養91%]
- 患者流出調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト)
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB)
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較)

<http://hospia.jp/>
<http://caremap.jp/>
<http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流出調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流出調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足												
佐賀県	中部	3,698	4,106	1,418	5,524	2,623	1,483	951	467	2,862	1,244	865	553	2,747	1,359	1,135	283	2,997	1,109	1,031	387
佐賀県	東部	1,228	959	904	1,863	934	25	330	574	700	259	528	376	1,023	-64	420	484	767	192	673	231
佐賀県	北部	1,405	1,176	716	1,892	1,000	176	368	348	889	287	368	348	984	192	410	306	875	301	410	306
佐賀県	西部	944	706	583	1,289	600	106	224	359	480	226	179	404	599	107	253	330	479	227	202	381
佐賀県	南部	1,912	1,828	1,099	2,927	1,273	555	494	605	1,061	767	618	481	1,258	570	547	552	1,048	780	683	416
佐賀県	合計	9,187	8,775	4,720	13,495	6,429	2,346	2,368	2,352	5,970	2,805	2,569	2,151	6,610	2,165	2,764	1,956	6,137	2,638	2,999	1,721

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
- 居住人口ベース必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
- 患者流入調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト)
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB)
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較)

<http://hospia.jp/>
<http://caremap.jp/>
<http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流入調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流入調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足												
長崎県	長崎	6,258	6,002	2,659	8,661	4,236	1,766	1,576	1,083	4,442	1,560	1,576	1,083	4,359	1,643	1,887	772	4,571	1,431	1,887	772
長崎県	佐世保県北	3,858	3,445	1,862	5,307	2,554	891	968	894	2,554	891	1,037	825	2,472	973	1,070	792	2,472	973	1,147	715
長崎県	県央	3,543	3,394	1,244	4,638	2,065	1,329	744	500	2,359	1,035	744	500	2,227	1,167	936	308	2,545	849	936	308
長崎県	県南	1,425	1,327	813	2,140	1,190	137	471	342	865	462	412	401	1,131	196	501	312	822	505	438	375
長崎県	五島	351	528	54	582	339	189	141	-87	254	274	0	54	301	227	140	-86	225	303	0	54
長崎県	上五島	150	143	56	199	200	-57	83	-27	100	43	83	-27	166	-23	77	-21	83	60	77	-21
長崎県	舌岐	323	262	222	484	233	29	94	128	155	107	94	128	207	55	91	131	138	124	91	131
長崎県	対馬	277	310	37	347	249	61	93	-56	187	123	93	-56	212	98	91	-54	159	151	91	-54
長崎県	合計	16,185	15,411	6,947	22,358	11,066	4,345	4,170	2,777	10,861	4,550	4,102	2,845	11,074	4,337	4,794	2,153	10,869	4,542	4,716	2,231

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
- 居住人口ベース必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
- 患者流入調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト)
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB)
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較)

<http://hospia.jp/>
<http://caremap.jp/>
<http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流入調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流入調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足												
熊本県	熊本	10,754	10,306	3,816	14,122	5,438	4,868	1,924	1,892	7,955	2,351	2,189	1,627	6,042	4,264	2,460	1,356	8,838	1,468	2,800	1,016
熊本県	宇城	872	982	521	1,503	908	74	353	168	544	438	282	239	903	79	394	127	541	441	315	206
熊本県	有明	1,313	1,246	855	2,101	1,371	-125	533	322	686	560	415	440	1,308	-62	574	281	655	591	446	409
熊本県	鹿本	427	592	236	828	474	118	194	42	284	308	194	42	447	145	204	32	268	324	204	32
熊本県	菊池	1,696	2,625	503	3,128	1,315	1,310	455	48	1,408	1,217	455	48	1,497	1,128	588	-85	1,602	1,023	588	-85
熊本県	阿蘇	108	456	428	884	602	-146	245	183	241	215	245	183	580	-124	263	165	232	224	263	165
熊本県	上益城	115	480	576	1,056	741	-261	290	286	212	268	290	286	734	-254	324	252	210	270	324	252
熊本県	八代	1,436	1,550	653	2,203	1,153	397	447	206	1,038	512	372	281	1,083	467	471	182	974	576	392	261
熊本県	芦北	506	971	451	1,422	438	533	182	269	438	533	182	269	380	591	177	274	380	591	177	274
熊本県	球磨	839	895	614	1,509	776	119	316	298	621	274	316	298	707	188	321	293	566	329	321	293
熊本県	天草	987	1,396	1,307	2,703	1,064	332	439	868	710	686	439	868	936	460	428	879	624	772	428	879
熊本県	合計	19,053	21,499	9,960	31,459	14,280	7,219	5,376	4,584	14,280	7,219	5,437	4,523	14,616	6,883	6,203	3,757	14,616	6,883	6,273	3,687

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): $A \times \text{在院日数短縮目標}$ [一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
- 居住人口ベース必要病床数: $B \div \text{病床稼働率}$ [一般80%、療養91%]
- 患者流入調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流入調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流入調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足
大分県	東部	2,923	3,482	1,141	4,623	1,770	1,712	687	454	1,956	1,526	884	257	1,682	1,800	725	416	1,858	1,624	932	209
大分県	中部	6,369	7,377	798	8,175	4,414	2,963	1,552	-754	5,150	2,227	1,552	-754	4,805	2,572	1,993	-1,195	5,606	1,771	1,993	-1,195
大分県	南部	564	983	240	1,223	670	313	273	-33	586	397	273	-33	611	372	286	-46	535	448	286	-46
大分県	豊肥	272	756	163	919	610	146	272	-109	381	375	136	27	524	232	258	-95	327	429	129	34
大分県	西部	525	1,090	327	1,417	799	291	316	11	533	557	211	116	741	349	329	-2	494	596	220	107
大分県	北部	1,067	1,946	598	2,544	1,309	637	494	104	1,122	824	494	104	1,253	693	519	79	1,074	872	519	79
大分県	合計	11,720	15,634	3,267	18,901	9,571	6,063	3,596	-329	9,571	6,063	3,596	-329	9,616	6,018	4,110	-843	9,616	6,018	4,110	-843

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

2014/11/07
株式会社ケアレビュー

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
- 居住人口ベース必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
- 患者流出入調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト)
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB)
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較)

<http://hospia.jp/>
<http://caremap.jp/>
<http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流出入調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流出入調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足
宮崎県	宮崎東諸県	4,980	4,755	1,464	6,219	3,352	1,403	1,206	258	4,422	333	1,315	149	3,712	1,043	1,577	-113	4,897	-142	1,720	-256
宮崎県	都城北諸県	2,195	2,514	480	2,994	1,491	1,023	552	-72	1,605	909	552	-72	1,508	1,006	626	-146	1,624	890	626	-146
宮崎県	延岡西臼杵	1,470	1,539	579	2,118	1,227	312	477	102	1,091	448	477	102	1,156	383	504	75	1,028	511	504	75
宮崎県	日南串間	834	905	441	1,346	650	255	263	178	541	364	263	178	580	325	261	180	483	422	261	180
宮崎県	西諸	907	746	467	1,213	692	54	284	183	462	284	284	183	651	95	299	168	434	312	299	168
宮崎県	西都児湯	619	881	400	1,281	849	32	319	81	637	244	239	161	823	58	357	43	617	264	268	132
宮崎県	日向入郷	757	761	421	1,182	755	6	285	136	604	157	285	136	750	11	323	98	600	161	323	98
宮崎県	合計	11,762	12,101	4,252	16,353	9,016	3,085	3,386	866	9,016	3,085	3,291	961	9,179	2,922	3,947	305	9,179	2,922	3,836	416

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
- 居住人口ベース必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
- 患者流入調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://jmap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流入調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流入調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足												
鹿児島県	鹿児島	8,783	9,066	3,913	12,979	5,171	3,895	1,842	2,071	6,376	2,690	1,903	2,010	5,607	3,459	2,316	1,597	6,914	2,152	2,393	1,520
鹿児島県	南薩	1,254	1,763	1,301	3,064	1,197	566	486	815	898	865	486	815	1,064	699	474	827	798	965	474	827
鹿児島県	川薩	811	1,240	651	1,891	972	268	380	271	851	389	325	326	951	289	404	247	832	408	346	305
鹿児島県	出水	730	719	426	1,145	708	11	278	148	472	247	208	218	659	60	284	142	439	280	213	213
鹿児島県	姶良・伊佐	2,325	2,600	1,881	4,481	1,901	699	714	1,167	1,677	923	762	1,119	1,977	623	829	1,052	1,745	855	884	997
鹿児島県	曾於	402	482	598	1,080	710	-228	286	312	354	128	229	369	631	-149	278	320	315	167	222	376
鹿児島県	肝属	1,520	2,343	736	3,079	1,301	1,042	508	228	1,200	1,143	508	228	1,243	1,100	526	210	1,147	1,196	526	210
鹿児島県	熊毛	186	524	30	554	367	157	143	-113	293	231	143	-113	341	183	146	-116	273	251	146	-116
鹿児島県	奄美	758	1,598	641	2,239	974	624	398	243	812	786	398	243	966	632	434	207	805	793	434	207
鹿児島県	合計	16,769	20,335	10,177	30,512	13,300	7,035	5,034	5,143	12,773	7,562	5,096	5,081	13,438	6,897	5,691	4,486	12,906	7,429	5,761	4,416

地域別必要病床数 試算結果一覧表(ver.1.3)

この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮しておりません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): $A \times \text{在院日数短縮目標}$ [一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
- 居住人口ベース必要病床数: $B \div \text{病床稼働率}$ [一般80%、療養91%]
- 患者流出調整後必要病床数: $B \times (1 - \text{患者流出率}) \div (1 - \text{患者流入率}) \div \text{病床稼働率}$

※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://imap.jp/>

都道府県	地域名	基準 病床数	既存病床数 (2014年7月)			居住人口ベース 必要病床数(2025年)				患者流出調整後 必要病床数(2025年)				居住人口ベース 必要病床数(2040年)				患者流出調整後 必要病床数(2040年)			
			一般	療養	合計	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足	一般	過不足	療養	過不足
沖縄県	北部	647	1,124	496	1,620	772	352	281	215	617	507	281	215	871	253	358	138	697	427	358	138
沖縄県	中部	3,370	2,902	1,365	4,267	3,229	-327	1,050	315	2,842	60	1,050	315	3,839	-937	1,423	-58	3,379	-477	1,423	-58
沖縄県	南部	5,230	5,593	1,767	7,360	4,816	777	1,552	215	5,567	26	1,682	85	5,740	-147	2,141	-374	6,636	-1,043	2,320	-553
沖縄県	宮古	476	602	226	828	383	219	133	93	306	296	133	93	408	194	157	69	327	275	157	69
沖縄県	八重山	279	388	88	476	363	25	118	-30	182	206	118	-30	439	-51	163	-75	220	168	163	-75
沖縄県	合計	10,002	10,609	3,942	14,551	9,562	1,047	3,134	808	9,562	1,047	3,134	808	11,298	-689	4,241	-299	11,298	-689	4,241	-299